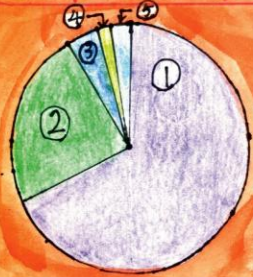


みんなは知っている？ AEDの必要性和使い方!!

小学6年生の時にPUSH PROJECTの講習を受けました。その時にAEDと胸骨圧迫の大切さを知りました。その時にAEDと胸骨圧迫の大切さを知りました。しかし、日本のAED設置台数は約69万台と言われており、世界トップクラスの普及台数と言われてはいますが、使用率は約4~5%台にとどまっています。なぜ使われないのか不思議に思い調べようと思いました。

AEDや胸骨圧迫が必要と思われる心肺機能停止場所 (A社調べ)



- ①住宅 (67.1%)
公衆出入場所
- ②(老人ホーム、病院施設、マナットなど) (24%)
- ③道路 (4.5%)
- ④仕事場 (1.8%)
- ⑤その他 (2.6%)

このグラフから胸骨圧迫やAEDはどこでも必要になる可能性があることがわかった。

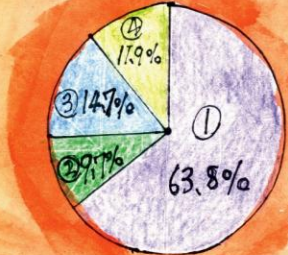
小中学生の停止発生場所 (B社調べ)



- ①グラウンド (53%)
- ②プール (19%)
- ③体育館 (13%)
- ④教室 (13%)
- ⑤保健室 (3%)

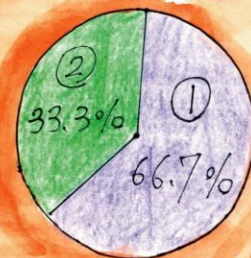
胸骨圧迫とAEDが必要不可欠なことを知っているか。

C社調べ



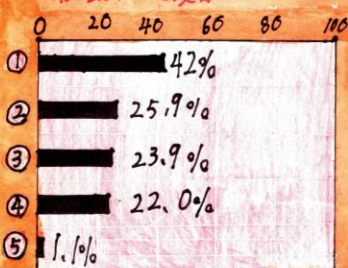
- ①知っている
- ②胸骨圧迫は知っていたが
AEDが必要とは知らなかった。
- ③AEDは知っていたが
胸骨圧迫が必要とは知らなかった。
- ④いずれも知らなかった。

僕の身近な人達の場合



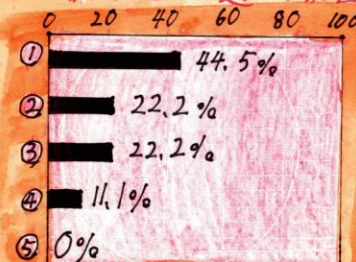
AEDを使用した講習を受講したことがありますか？

C社調べ(複数回答可)



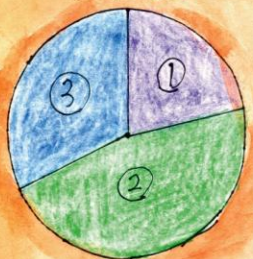
- ①受けたことがない
- ②学校などで受けた。
- ③運転免許講習などで受けた。
- ④消防署や自治体の講習を
受けたことがある。
- ⑤その他

僕の身近な人達の場合



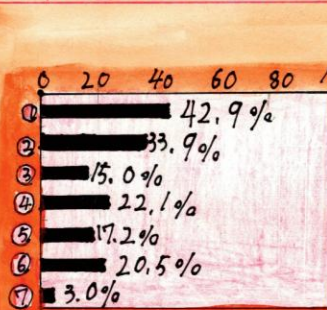
目の前の人倒れた場合、胸骨圧迫やAEDの使用などの救命処置ができるか？

C社調べ



- ①できる (21.1%)
- ②できない (46.1%)
- ③わからない (32.8%)

救命処置ができない、わからないと回答した理由 (複数回答可)



- ①方法を知らないから
- ②人に処置は抵抗があるから。
- ③服を脱がすのに抵抗があるから。
- ④電気ショックをする不安があるから。
- ⑤救急車が来るのを待つのが正しいと思うから。
- ⑥責任を問われたくない。
- ⑦その他

胸骨圧迫やAEDの使い方、必要性を知っている人は少ないかなと思い調べてみましたがやはり知らない人が多かったです。いつ、どこで人が倒れるかわからないし、学校でも自分や友達に倒れる可能性もあるので、みんなが講習を受ける必要があると思いました。